

はつらつ座安っ子



【学校だより: 令和3年4月 第1号】
豊見城市立座安小学校 校長：具志直哉

なかよく かしこく たくましく

～主体的に他者と協働し、豊かな学び方を身に付け、夢や目標を持って生きる子～

座安小学校の全職員は、子どもたち1人ひとりを認め、受け入れ、持っている「可能性を拓き伸ばす教育」の実践をめざし、全力でがんばります！

今年度も「はつらつ座安っ子」をお読みいただき、ありがとうございます。学校長の具志直哉（ぐしなおや）と申します。自己紹介します！現在58歳の熊顔の男です。（よくA&Wのベアー似と言われます）妻1人、子どもは3人、孫4人のおじいちゃんです。よろしくお願ひします。



先週は始業式で新2～6年生の元気な子ども達と2週間ぶりに出会い、入学式でピカピカのかわいい1年生を迎えることができました。新年度を迎え、休校をすることなく新体制で無事船出できたことに安堵と喜びを感じます。



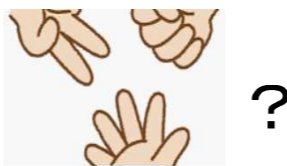
さて、始業・入学式の日子ども達や1年生の保護者の皆様に私の教育理念の根本にあるものをお伝えしました。これは教職員とも共有していることであり、全保護者の皆様へはこの学校だよりを通してお伝えしたいと思ひます。

聴く力とは？そして学力とは？

9日の入学式では、保護者の皆様に、以下のお話をしました。

あるこども園の園長先生から聞いたお話を紹介します。

あるクラスで劇をやることになり、多くの子ども達が主役をやりたいがるものですから配役が中々決まりません。困った先生が「どうやって決めたらいいと思う？」って子ども達に聞いたのです。子ども達からは「ジャンケンで決める！」とか「くじ引きがいい！」という案が出ました。そんな中、ある男の子が「僕はにらめっこがいいと思う」と言ったのです。



これを聞いて、保護者の皆様はどう思いますか？「はいはい」って聞き流したり、「みんなで一生涯懸命考えているのに何をふざけているの！」なんて怒ったりしてはいけません。なぜなら、子どもは純真であり、子どもがすることや言うことには、必ずそれなりの意味があるからです。

さて、そのこども園の先生もやっぱり教育者でした。「おもしろいことを言うなあ」と思い、「なぜにらめっこがいいと思うの？」ってその子に聞いたのです。その子は大きな目をまっすぐに先生へと向けて、「だってさあ、にらめっこだったら、負けた子が笑っているでしょ」って言ったのです。



このお話を聞いて私は感動してなぜか涙が出ました。そして同時に、子どもとの接し方や指導の在り方などに怖さも感じました。その接し方によっては、その子の優しい気持ちを、すばらしいアイデアを、踏みにじってしまうことになりかねないからです。

学校は子ども達の学力を保障する場所ではありますが、同時に社会性を育成していく場所でもあります。社会性の育成で最も重要なことは、自己有用感です。その子の発言や行動に寄り添い、その思いを聴いてあげることで、自分の考えや気持ちはわかっ

てもらえる、認められていると、一人ひとりの子ども達が思い、そう思えることで自己有用感が育ち、学ぶこと、友だちや仲間と遊ぶこと、関わること、何かにチャレンジすることに自信を持って取り組むことができるのだと思います。

座安小学校の教育目標のキャッチフレーズは、「なかよく かしこく たくましく」、教育的に言うと、主体的に他者と協働し、豊かな学び方を身に付け、夢や目標を持って生きる子の育成を目指します。日々、全職員で今日お話しした、子どもの声、その思いを大切にすることを共有して教育活動を進めて参ります。そしてそれができる教師集団ですので、保護者の皆様、安心して我が子を座安小学校に通わせて下さい。

教職員には、この子の「にらめっこがいいと思う」という発想は『学力』なのだ！ということをお伝えしました。これまでの学校教育では、これを『学力』とは言わなかったと思います。この子は未知の状況に、もてる知識や経験を自分なりに生かして、個性的で創造的な問題解決策を編み出しました。それはその場にいる友だちや仲間のことも考え、この先もより良くやっていけるような解決策だと思います。このように、これからの時代を生き抜く『学力』とは、単にいろいろなことを知っているということだけでなく、自分やまわりの人の気持ちや幸せ等も視野に入れて、納得できる解決策を生み出す力なのです。

始業の日、子ども達には放送でこう伝えました。

「令和3年度は授業のやり方も少しずつ工夫していこうと思っています。少しでも多く座安っ子の皆さんが活躍できる授業づくりをしていきたいと思っています。先生方とたくさん話し合っ、そして皆さんとも話し合っ、より楽しく座安っ子が生き生きとがんばることができる授業を目指していきます。」



令和3年度も、児童、保護者、教職員が、目標や手立て等を共有して、より良い教育活動を推進していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

先生たちも「なかよく かしこく たくましく」

今年度、14名の新しい先生方が赴任し、全45人の教職員で、子ども達のより良い成長を支援して参ります。以下に、今年度の職員を紹介いたします。

【令和3年度教職員】*太字が今年度、赴任した先生方です。

各ご家庭に配付した学校だよりをご覧ください

座安っ子の良いところの1つは、よく働くこと！

子ども達はよく働く子が多いです。その代表は6年生！入学式の後片付けもあっという間に終わりました。

